

2026年3月24日

お取引先様 各位

株式会社林産業



原材料価格の高騰に伴う「市況変動応急調整金」導入のお願い

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、すでにご案内申し上げております通り、中東情勢の緊迫化に伴う原油およびナフサ価格の急騰により、石油由来原材料の調達環境はかつてないほど悪化しております。

これを受け、ポリエチレン原料メーカー各社からは、2026年4月以降の大幅な価格改定に加え、不可抗力（フォースマジュール）による供給制限の通知が相次いでおり、原材料の安定確保そのものが極めて困難な状況となっております。

弊社におきましても、これまで生産効率の向上や在庫確保等、あらゆるコスト吸収に努めてまいりました。しかしながら、今回の急激かつ大幅なコスト上昇は自助努力の範囲を大きく超えており、現行価格のままでは製品の安定供給を継続することが不可能な事態に至っております。

つきましては、今後も供給責任を果たすための緊急措置として、不本意ながら下記の通り「市況変動応急調整金（原料サーチャージ）」を導入させていただきたく存じます。

本対応は、未曾有の市況変動下において「製品の供給継続」を最優先とするための不可避な措置でございます。何卒、諸事情をご賢察のうえ、ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

敬具

記

1. 「市況変動応急調整金」の導入

中東情勢に起因する異常な原料価格高騰に対し、市況が安定するまでの間、原料価格の変動分を月次で反映させていただきます。

算出根拠： 原料メーカーの提示価格およびナフサ市況に基づき算出

運用方法： 翌月適用分を毎月20日頃にご提示申し上げます。

適用期間： 中東情勢が沈静化し、原料調達および市況が安定した段階で、本制度は速やかに廃止し、従来の価格体系へ移行いたします。

【ナフサ連動契約のお取引先様へ】

現在のナフサ価格（110,000円/kl超）は、従来の価格フォーミュラの想定範囲を大きく逸脱しております。安定供給を維持するための緊急措置として、当面の間、従来の算定方式を一時停止し、本調整金を優先適用させていただきます。

2. 供給制限および見積対応について

原材料の調達制限（フォースマジュール宣言等）の影響を受け、供給体制の維持を最優先とした運用を行わせていただきます。

数量制限： 過去実績等を基準とした納入数量の調整をお願いする場合がございます。

見積対応： 当面の間、新規案件の見積回答を停止いたします。また、既存の見積有効期限を大幅に短縮させていただきます。

3. 実施時期

2026年4月納入分より

（※詳細につきましては、貴社担当者より個別にご説明申し上げます）

以上